

次号予告

2017年5月号

特集

息苦しい療養者のQOLを高める 包括的呼吸リハビリテーション

推定530万人ともいわれ今後の増加が懸念されるCOPD患者をはじめ、息苦しさを抱えながら生活する慢性呼吸器疾患の療養者。そのQOLを長期にわたり維持・向上するためには、包括的呼吸リハビリテーションが重要です。本特集では、そのポイントや実践報告を紹介し、包括的呼吸リハビリテーションによる支援と取り組みを見つめ直します。2016年に保険診療が認められたハイフローセラピーについても、在宅療養導入の実践報告を通じて、今後の展開を探ります。

長期に生活を支えるうえで必要な、
包括的呼吸リハビリテーション●竹川幸恵

息苦しい療養者の長期支援に必要な地域連携とは
●杉内陽子

アクションプランと自己効力感を高める
関わりによるセルフケアの充実●鬼塚真紀子

QOLを高める呼吸リハビリテーションのポイント
●佐野裕子

見逃さない! 慢性呼吸不全の急性増悪と合併症
●河内文雄

【実践報告】
慢性呼吸器疾患看護認定看護師による
在宅呼吸ケア●安藤正子

在宅におけるハイフローセラピー導入
●新謙一・新智美

編集後記

秋山正子さんは、本誌2011年8月号の連載(第23回)のなかで「暮らしの保健室」の立ち上げの模様を紹介し、「看護職がボランティアで地域サロンを開くブームがおこるといいかなあと、思います」と書かれていました。それから約6年、看護職に関わる「保健室」の有用性は認知され、全国的に取り組みが広がってきています。今後の成熟のなかで、どのような展開がみられるのか楽しみです。行政含め地域との連携や協働が発展の鍵とされますが、教員と看護職との協働により少子化で空いた教室を利用して小中学校のなかに地域に開かれた「保健室」ができたらしめたいと妄想が広がりました。…小林

突然現れた人のあいまいさを伴った相談に応える。一見できそう、で、すごく難しい営為ではないでしょうか。そんななかで伺った秋山さんの相談支援のあり様は、「来訪者の問題」に関わるのではなく、「問題の解決に向かおうとしているその人」に関わるというスタンスがキモなのだと感じました。根が問題解決思考にできている私としては、この基本的なものに最大の学びがありました。●保健室は、制度の枠にとらわれず、「地域に必要な」という思いのもと取り組んでいるものです。こうしたものが各地で散発的に行なわれる事実、地域で行なうケアの外殻を押し広げんとする実践者の志が垣間見え、なぜだか「私もがんばらねば」と力をいただきます。…小池

※一部変更となることがあります。

訪問看護と介護 第22巻 第4号(通巻250号) 2017年4月15日発行(毎月1回15日発行)

発行:株式会社医学書院 代表者:金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2017, Printed in Japan

1部定価:本体1,400円+税 年間購読料(税抜,送料弊社負担,年間12冊):12,600円(冊子版)/

15,600円(冊子+電子版/個人)/12,600円(電子版/個人)

販売部:☎03-3817-5659 社内案内:☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室:☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当:小池・小林・早田

✉houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写,スキャン,デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。

大学,病院,診療所,企業などにおいて,業務上使用する目的(診療,研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは,その使用範囲が内部的であっても,私的使用には該当せず,違法です。また私的使用に該当する場合であっても,代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は,そのつど事前に出版者著作権管理機構

(☎03-3513-6969, FAX03-3513-6979, ✉info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

※「訪問看護と介護」は,株式会社医学書院の登録商標です。